

③ 概要

教科体育担当者以外の体育的クラブ担当者を対象として、実技研修を中心に実施した。班別に基本的技術、指導過程、指導方法などについて研修したことは、効果的であった。

(7) 学校スキー指導者講習会

① 目的

冬季学校体育の充実と冬季スポーツ普及、振興を図るため、県内小・中学校並びに高等学校の担当者に対し、スキー技術を修得させ、指導の充実強化と競技力の向上を図る。

② 期日 昭和49年12月26～28日

③ 会場 国設沼尻スキー場

④ 講師 県スキー連盟関係者2名

高等学校教諭 3名

⑤ 参加者 48名

⑥ 内容 実技(アルペン、ノルディック)

研究協議(スキー技術、ワックス、安全管理)

⑦ 概要

県内小・中・高等学校の担当者を対象として実施した。好天に恵まれ、アルペン、ノルディック(ジャンプ、デスタンス)の3班に分かれ、ローテーション方式により、全種目の技術研修をしたが、特に、教科体育指導の中心的種目であるデスタンスの指導方法について真剣に取り組んでいたことは、今後の冬季学校体育の充実と大いに期待できる。

(8) 昭和49年度冬季学校体育実技(スキー)指導者講習会

① 目的

全国の小学校・中学校及び高等学校における学校体育担当者に対し、スキーに関する理論と実技の研修を行い、その指導力の向上を図ることを目的とする。

② 主催 文部省、福島県教育委員会

③ 期日 昭和50年2月4～7日

④ 会場 国設沼尻スキー場

⑤ 内容 理論及び実技

⑥ 講師 明治大学教授佐藤隆先生ほか中央講師3名

地元講師6名

⑦ 概要

本講習会は、文部省との共催で、全国24の道府県から代表者69名が参加して開催された。天候、スキー場とも最高の条件に恵まれ、講師陣の適切な指導により、効果的に終了することができた。

特に、この講習会において、スキーオリエンタリングの講習も実施されたが、本県において初めてであり、受講生も初めて実習する者が大部分で有意義な講習会であった。

2 昭和48・49年度福島県学校体育研究指定校研究発表会

研究の県共通テーマ「学校教育活動全体の中で体力の向上を図るための指導はどのようにしたらよいか」を中核として、各校とも、それぞれの研究テーマに基づき、2ヵ年間の研究

の成果を発表し、地域各校の研究推進を図るため効果的であった。特に、地域各校から多数の参加者を得て、熱心に研究協議がなされ、有意義な発表会であった。

研究学校名	校長名	発表月日	研究テーマ
耶麻郡西会津町立野沢小学校	山ノ内伊勢夫	9月30日	体力の向上を図る学習指導はいかにあるべきか。 ○動きの開発を通して、体力の向上を図る。
いわき市立小名浜西小学校	山田 良	11月8日	体力向上をはかる学校教育活動の計画と指導 ○教科体育、特別活動の体育、課外体育の関連を図った体力づくりのための指導計画
西白河郡泉崎村立泉崎中学校	宍戸武雄	10月29日	体力を高めるための学校体育の指導は、どのようにしたらよいか。 ○体力、特に行動力を高める指導法

\* 詳細については、県教委編、昭和48・49年度学校体育・保健・給食研究指定校研究集録を参照されたい。

3 全国保健体育優良校並びに優良指導者の表彰

昭和49年10月1・2日、山形市で開催された第13回全国学校体育研究大会において、本県関係では、次の2校が全国優良校並びに優良指導者として表彰された。

全国保健体育優良校	校長名	体育主任
会津若松市立大戸小学校	五十嵐宗作	木村 靖
いわき市立綴小学校	市川 英雄	遠藤 幹二

優良指導者	役 職
君島正一	須賀川市立第一小学校長
佐藤善記	会津若松市立城西小学校長
沼沢東吾	耶麻郡西会津町立西会津中学校長

4 第17回福島県学校体育研究大会

(1) 目的

県内の学校体育指導者が一堂に会し、日ごろの実践成果の発表と研究協議を行い、体力の向上を目指す学習指導の改善を図り、学校体育指導者の資質の向上を期する。

(2) 期間 11月6～7日

(3) 会場

全体会	会津若松市立城北小学校
小学校部会	会津若松市立城北小学校
中学校部会	会津若松市立第二中学校
高等学校部会	福島県立会津高等学校

(4) 講師

特別講演	東京教育大学教授	金原 勇
講師	福島大学教育学部教授	遠藤 辰雄
	福島大学教育学部助教授	西間木リツ

(5) 参加者 総数約 460名

(6) 概要

県内各地から多数の参加者を得て、第1日目は研究発表及